

全会一致で可決(同意、認定)された議案等

平成29年第3回瑞穂町議会定例会議案件名

議案 第51号	瑞穂町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例	pick up 2
議案 第52号	瑞穂町税賦課徴収条例の一部を改正する条例	
議案 第53号	瑞穂町都市計画税条例の一部を改正する条例	
議案 第54号	瑞穂ビューパークの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第55号	瑞穂町町道における道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第56号	瑞穂町営住宅条例の一部を改正する条例	
議案 第57号	瑞穂町副町長の選任について	
議案 第58号	平成29年度瑞穂町一般会計補正予算(第2号)	
議案 第59号	平成29年度瑞穂町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
議案 第60号	平成29年度福生都市計画瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	
議案 第61号	平成29年度瑞穂町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	
議案 第62号	平成29年度瑞穂町介護保険特別会計補正予算(第1号)	
議案 第63号	平成29年度瑞穂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
議案 第64号	平成29年度瑞穂町殿ヶ谷財産区特別会計補正予算(第1号)	
議案 第65号	平成29年度瑞穂町石畑財産区特別会計補正予算(第1号)	
議案 第66号	平成29年度瑞穂町箱根ヶ崎財産区特別会計補正予算(第1号)	
議案 第67号	平成29年度瑞穂町長岡財産区特別会計補正予算(第1号)	
議案 第69号	平成28年度瑞穂町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第70号	平成28年度福生都市計画瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第71号	平成28年度瑞穂町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第72号	平成28年度瑞穂町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第73号	平成28年度瑞穂町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第74号	平成28年度瑞穂町殿ヶ谷財産区特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第75号	平成28年度瑞穂町石畑財産区特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第76号	平成28年度瑞穂町箱根ヶ崎財産区特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第77号	平成28年度瑞穂町長岡財産区特別会計歳入歳出決算認定について	
議案 第78号	新庁舎建設工事請負契約について	pick up 1
議員提案 第4号	「森林環境税(仮称)」に関する意見書	pick up 3
陳情 第3号	骨髄移植ドナー制度策定に関する陳情	

賛否の分かれた議案等

○…賛成 ×…反対 退…退席 継…継続 ※議長は採決には加わりません。

件名	自民								公明		改革	共産	民進	結果		
	森	原(成)	石川	高水	村山	吉野	村上	古宮	山崎	小川	下野	原(隆)	近藤		大坪	齋藤
町提出議案 議案第68号 平成28年度瑞穂町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
陳情 29陳情第4号 「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	不採択

自民：自民新政会 公明：公明党 改革：改革みずほの会 共産：日本共産党 民進：民進党

※全ての議案・陳情の詳細はHPでご覧になれます。 ※ pick up はP4~6に詳細を掲載しております。

全体会議(討議内容の抽出)

分科会に分かれて議員間討議

厚生文教委員会

学力向上事業について

フューチャースクールに約1,000万円かけているが、中学3年生の成績がこの事業をスタートする前の小学6年生時点の成績よりも全国平均をさらに下回る結果になっている。見直しが必要だ。

保護者のアンケートでは約65%が満足している。学習の習慣をつけるという点では有効だと思う。

校長会から学習サポーターをつけて欲しいという要望が出ている。フューチャースクールを縮小して学習サポーターに切り替えるべきでは。

学校と塾の連携ができていないと効果は期待できない。

フューチャースクールを受講している生徒としていない生徒の学力の状況を比較しないと判断できない。調査するべきでは。

守秘義務があり、調査は教員がすることになる。教員への負担も考慮しなければならない。

いずれにしろ、学校現場からの要望には優先して応えるべきである。

〈その他テーマ〉

- ・福祉バスについて
- ・老人クラブの助成金について
- ・就学援助費助成対象について

総務産業建設委員会

栗原土地区画整理事業について

農業振興地域の解除や新駅はハードルが非常に高い。余程の覚悟で取り組まないといけない。

圏央道青梅インターにも近く、町の活性化を考えると前向きに検討すべき事業と考える。

すでに10年を経過しても何の進展もないことは問題だ。

事業開始の目途がたたないまま、毎年経費をかけるのは問題である。

事業着手に向け、期限を定めて計画的に取り組むべき。

課題解決のため、都との協議が必要だと思う。

〈その他テーマ〉

- ・防災備蓄品の活用
- ・空き家実態調査の防災・防犯面の反映
- ・子ども会活動(廃品回収)奨励金について

採択の様子



全体会議

事業評価の方法について、検討する必要があるとの意見がまとまった。その後、採択を行った。